

令和5年12月定例会は、12月12日から14日までの3日間にわたって開かれました。本定例会では、町長提案の条例改正8件、補正予算7件（一般会計【6号】）などを含む議案21件を審議

し、すべて原案どおり可決されました。12日、13日に行われた一般質問（掲載記事5ページ13ページ）では、議員9人が登壇し、活発な議論が行われました。

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、令和6年6月下旬ころから、議会ホームページなどで閲覧可能となる予定です。

令和5年内にスピード給付

本定例会では、国の令和5年度補正予算が成立したことに伴い、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている世帯への経済的な負担軽減を図るため、「物価高騰対応臨時給付金事業」、「福祉灯油助成事業」、「子育て世帯物価高騰対策支援金給付事業」などを行うための補正予算が提案され、原案どおり可決・承認されました。

ここで、補正予算提案前に開催された議会全員協議会での質疑を紹介します。

■質疑応答

問 物価高騰対応臨時給付金事業について、別の自治体では令和5年12月中の給付はでき

ないということを知りました。当町の場合は12月中に給付できるか。

福士長寿福祉課長 既に対象の世帯へは通知を発送済みで、12月中旬に振込予定である。

問 福祉灯油助成事業について、電気代、灯油代が非常に高騰しており、ストーブなどを使うのを我慢している人がいる。世帯当たり7千円の給付は非常にありがたいが、ここになんとか上乘せをして1万円の給付とならぬものか。

長寿福祉課長 物価高騰対応臨時給付金事業の給付金を12月に先行して実施し、福祉灯油事業については、令和6年2月の給付となる。これらを併せて乗り越えていただきたいと思います。

要望 2月は1番寒い時期である。他の自治体では1万円というところも出てきているようである。なんとか上乘せしていただきたい。

問 子育て世帯物価高騰対策支援金給付事業について、低所得の子育て世帯に対する給付については、現在国において検討中とのことだが、予算計上の方法はどのように考えているか。

佐藤政策企画課長 国から詳細な内容が町に届いていないので判断が難しい。
要望 町民に早く給付金が届くように願います。

物価高騰対策に給付金 対象の世帯へ7万円

